

主な内容

複雑化する消費者トラブル	2面
令和7年度 市の財政状況	3面
車いすバスケットボール 3X3コートがオープン ほか	8面

発行/浦安市
 所在/〒279-8501 千葉県浦安市
 猫実一丁目1番1号
 編集/企画部広聴広報課
 ☎047-351-1111(代表)
<https://www.city.urayasu.lg.jp>

各記事に掲載しているIDを市ホームページの「広報ページID検索」に入力すると、該当のページが出ます。これにより、記事を探す手間を省けます

境川を彩る こいのぼり

ゴールデンウィークを 楽しもう!

境川にこいのぼりを泳がせよう!

ゴールデンウィークの風物詩、境川のこいのぼりが今年も泳ぎます！
 若潮公園付近に加え、元町の新中橋付近の境川にもこいのぼりが飾られます。
 「境川にこいのぼりを泳がせよう！」は、市民団体により続けられてきた取り組みで、今年で33回目を迎えます。
 市では、令和7年度から「境川かわまちづくり」に取り組んでおり、市民団体が行うこれらの取り組みと連携しながら、境川の利活用やまちのにぎわいづくりを推進していきます。

時 5月5日(祝・火)まで
所 境川(若潮公園付近、新中橋付近)
ID 1048399

こどもの日イベント

時 5月5日(祝・火)
 午前11時～午後2時30分
所 若潮公園
※雨天は交通公園内で規模を縮小して実施
内容 飲食販売、ワークショップ、ゲーム、紙芝居、フリーマーケット、夢こいのぼり
※みんなでこいのぼり撒収作業など=午後3時～

◀「境川かわまちづくり」ロゴマーク



問 境川にこいのぼりを泳がせる会 ✉ sakaigawa-koinobori@googlegroups.com (治水課)

第80回
市長さんぽ

子どもの特性に合わせた支援に向けて



日々の子育てやお子さんの成長で気になることがあったとき、気軽に相談できる場所が東野の総合福祉センター内にある「こども発達センター」です。



「にじいろ」入口

通園による発達支援事業「にじいろ」では、未就学の児童を対象に、小集団で遊び、運動、コミュニケーションなどの力を育む支援を行っています。

外来による発達支援事業は、心理療育、言語療法、作業療法、理学療法などに携わる専門職が、お子さんの特性に合わせた個別の相談・支援を行うとともに、必要に応じ通園している保育園などと連携を図ります。

そのほか、保護者向け事業として、医師による相談、研修会を行っており、市立・私立を問わず保育園、幼稚園、こども園などの先生からの相談も受けています。

こども発達センターの前身は、通園支援を行う「簡易マザーズホーム」が昭和55年に、相談事業を行う「療育指導相談室」が昭和58年に、それぞれ設置され、その後、平成19年に

一体的な支援を行うための地域療育システムを確立していくために、機能を統合し、現在の「こども発達センター」という形になっています。

利用に当たっては、お子さんの状況を確認するために初回面接を実施し、その内容を基に、より適した形での支援を行っていくこととしていますが、近年利用希望者が増加しており、新規相談までの待機期間が発生しています。

このため、現在休園している美浜北認定こども園を転用し、就学に向けた発達支援の充実を特色とした浦安市独自の「(仮称)美浜北こども発達ステーション」を整備していきます。

子育て、子どもの成長に関して必要なときに相談でき、適切な支援を受けることのできる体制づくりを進めていきます。

浦安市長 内田 悦嗣